

内閣総理大臣 田中角栄 殿

日本学術会議会長 越智勇一

写送付先：科学技術庁長官，大蔵大臣，文部大臣，原子力
委員会委員長，国立大学協会会長，公立大学協会
会長，私立大学懇話会長，日本私立大学協会会長，
日本私立大学連盟会長

私立大学教育・研究用原子炉の共同利用促進のための助成措置について（勧告）

標記のことについて，本会議第64回総会の議に基づき，下記のとおり勧告します。

記

我が国における原子力の研究は，その発足の当初から，ややもすると開発面に重点がおかれ，大学等における基礎研究の充実についてはなお遺憾な点が少なくない。その観点から我々は，大学における原子力の研究について総合的に長期的な研究将来計画を立案し，その概要については既に第58回総会の議決を得て勧告を行ってきた。

一方既設の原子炉を大学関係者が共同で利用する諸研究の要求はいよいよ広範になり，極めて強い研究者の要求があるにもかかわらずその利用には種々困難があり，その要求を満たすには程遠くその根本的な解決が強く望まれている。

ここに問題とする私大原子炉は，その発足の経過から，担当研究者等の努力の下に種々の困難を克服しつつ多年にわたって原子力の教育・研究の面で種々貢献してきた。これら私大の教育・研究用原子炉を国全体としていかに活用するか，という根本問題についても我々は現在検討を進めつつあるが，差し当たり緊急な措置として次の二点について勧告する。

- (1) 政府は，私立大学原子炉の教育・研究における活用を促進し，全国研究者が共同利用できるよう，予算上の措置を講ずること。その際要すれば，適当な国立大学を通じて予算措置を行い，制度的にも円滑な運営を可能ならしめるよう配慮すること。
- (2) 私大教育・研究用原子炉の運営，特に安全管理等について，全国共同利用の実をあげるために，政府としても責任をもって財政援助を行うこと。

文部大臣 奥野誠亮 殿

日本学術会議会長 越智勇一

写送付先：自治大臣，国立大学協会会長，公立大学協会会長，
私立大学懇話会長，日本私立大学協会会長，日本
私立大学連盟会長，国・公・私立各大学長

博士課程大学院の改革について（要望）

標記のことについて，本会議第64回総会の議に基づき，下記のとおり要望します。